

いばらき柔道接骨師会ニュース



平成26年

6/30(月)

Vol.46

平成26年度公益社団法人茨城県柔道接骨師会定時総会を開催
茨城県柔道接骨師協同組合通常総会・日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団定例総会も開かれる

平成26年度公益社団法人茨城県柔道接骨師会定時総会(市川善章会長)、平成26年度茨城県柔道接骨師協同組合通常総会(鮎川秋雄理事長)と日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団定例総会(荒井健吉委員長)が5月18日、水戸市千波町の茨城県立県民文化センターで開催されました。(会員数370名、出席102名、委任状233名で定数を満たしているので成立)

公益社団法人

茨城県柔道接骨師会定時総会

定時総会は、一ツ柳明副会長の開会の辞で始まり、続いて挨拶に立った市川会長は「平成26年度の定時総会の開催にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。皆様におかれましては、何かとご多忙のところ本總會にご出席を賜り誠にありがとうございます。また、日ごろから、本会の事業活動・事業運営に多大なるご理解ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

本日は、平成25年度事業報告及び収支決算並びに平成26年度関東ブ



コンプライアンスの徹底をと挨拶する市川会長

ロック会通常総会の議題に対する議決権の一括委任を上げしてありますのでよろしく願います。本年度の課題としては若年世代の会員増加に努めてまいりたいと考えています。毎年、多くの国家資格者を輩出しているのに若年者の入会が減少しているためです。これは全国的に見られる傾向ですが、現在、本会員は64歳以上が24%を占めているというような状況です。また、日整に加入している団体の名称が、「接骨・整復」とまぎわらしいため行政等から要望もあり全国的に統一することとなりました。従って、今回の総会



多くの会員が出席して開催された定時総会

に上程させていただく予定ですので、会員の皆様のご理解をお願いいたします。最後に、我々柔道接骨師会が県民の信頼を得る医療活動に従事し、コンプライアンスの徹底と柔道整復師の社会的責任への取り組みを一層強化し、連帯と協調により事業活動を積極的に推進したいと思います」と述べられました。

続いて審議に入り、25年度事業報告、同年度収支決算及び財産目録並びに監査報告。26年度関東ブロック会通常総会の議題に対する議決権の一括委任についての審議が行われ、いずれも満場一致で承認されました。

茨城県柔道接骨師 協同組合通常総会

平成26年度茨城県柔道接骨師協同組合通常総会（鮎川秋雄理事長）が開催され、最初に鮎川理事長が、「ご案内のように接骨院を取り巻く環境は大変厳しい現実に直面しており課題は山積しておりますが引き続き、皆様方のご理解とご協力をお願いします」と挨拶しました。また、執行部より25年度事業活動の概況説明が行われ、また、上程された5議案はすべて満場一致で可決されました。



山積している課題にご理解とご協力をと挨拶する鮎川理事長

日本赤十字社茨城県支部 柔道接骨師会奉仕団定例総会

平成26年度日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団定例総会（荒井健吉委員長）は、上程された平成25年度事業報告、26年度事業計画の議案について満場一致で承認されました。

荒井委員長は、「昨年度の我が奉仕団の活躍はほかの奉仕団とひけをとらないものがありました。今後とも日本赤十字社茨城県支部主催の災害救護訓練などの積極的な参加をお願い

いたします」と団員への協力を呼びかけました。



災害救護訓練などの積極的な参加をと挨拶する荒井委員長

「高齢者の元氣あつぷ運動教室」を開催

公益事業の一環として本会主催による「高齢者の元氣あつぷ運動教室」が3月23日、水戸市千波町の県総合福祉会館3階多目的ホールで開催されました。これは、高齢者が日常生活を営むために必要な機能の減退を防止するための体操などを行い、心身のリフレッシュを図ろうと企画されたものです。募集定員30名に対して46名の応募があり事務局では多くの高齢者に参加してもらおうと急きよ定員枠を増やして対処しました。また、本会の水戸支部会員20名がスタッフとして対応し、多くの高齢者が健康づくりに励みました。

開会にあたり主催者を代表して渡邊義行介護部長は「我が国は、世界一の長寿国であり高齢化社会の真っただ中にいます。このような状況の中で国は、これまでの『病院完結

型』から地域全体で治し支える『地域完結型』とし、『ご当地医療・介護』の実施を求めています。我々柔道整復師は介護予防の『機能訓練指導員』として、長年にわたり運動機能の改善や指導に携わってきています。『地域包括ケアシステムの推進』に向け、高齢者の運動機能の強化に取り組むことといたしました。本日の『元氣あつぷ運動教室』が皆様にとって実り多い教室となりますことを祈念します」と挨拶をしました。

プログラムは①バイタルチェック（身長・体重・血圧・BMI・脈拍・上下肢筋力量）②体力測定（片足立ち時間・下肢筋力・背筋力・長座位前屈、反射棒）③体操指導（バラ



主催者を代表して挨拶する渡邊介護部長

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートで大好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。

三四郎くんは、日本全国で最も多く使われている接骨院・整骨院専用のレセコンです！



他社からのデータ移動もお任せ下さい ※一部ご希望に添えない場合があります。



株式会社 エス・エス・ビー

〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-2沼尻産業ビル TEL 029-839-0346 / FAX 029-838-0874

Web <http://www.sanshiro-net.co.jp>

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース <http://www.jusei-news.com/>



機能訓練指導員の指導で運動に励む参加者

ンス運動、柔軟、筋力づくり、リズム体操) ④評価の4項目です。参加者は各ブースを順番にまわり、担当者からチェックを受けていました。

最後の体操では、各班に分かれ競争ゲームや本会機能訓練指導員の指導によるリズム体操などで汗を流していました。笠間市から参加したという70代の女性二人は「疲れたけど楽しかった。また機会があれば参加したい」と笑顔で話していました。

また、アンケート調査では、一番楽しかったことは? 「同年代と過ごせてよかった」「自分の体の状態がわかってよかった」今後このような教室があったら参加しますか? 「ぜひ

3月29日、30日の両日、石岡市と城里町の少年野球チームの選手22名を対象に投球障害調査(野球肘検診)が実施されました。今回の調査は、チームの希望もあり小学5・6年生を対象に調査を実施いたしました。

**水戸支部投球障害調査隊
投球障害調査を実施**



風船ゲームでは笑顔と歓声が会場に響いていた

参加する」が一番多くみられました。スタッフの対応についてもほとんどの参加者が「良い、大変良い」の評価が多く、今回の「高齢者の元氣あつぷ運動教室」が大変有意義な企画だったことを示していました。



会員から肘検診を受ける少年野球チームの選手

各チーム共に3年目の調査で、内側の初期変化がみられる選手はいましたが、内側上顆の裂離骨折や上腕骨小頭部の異常などの重症例はみられず、前回までの調査で内側野球肘(内顆裂離骨折)があり医療機関への受診を勧めた選手も、経過が良好であることが確認されました。

このように、継続的に調査を行うことにより、選手個々の肘の状態を観察することができること、併せて監督、コーチとの信頼関係も築けることなどから、選手の意識の向上などが図られ、徐々に重症例が減少していくことと思われます。

(広報委員 岩本勝久)

飲んだら乗らずに
お電話ください

国土交通省 茨城県公安委員会 認定第125号
(株)クリーン運転総合代行
 0120-22-7906
 国土交通省 茨城県公安委員会 認定第424号
支店 クリーン運転代行
 0120-804-464

アフラックは
がん保険
契約件数
No.1

**生きるための
がん保険 Days**

「生きる」を創る。
Afiac

北関東ファミリー株式会社
 ☎ 0120-48-3376
 〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-14-1
 FAX 029-248-8522

印刷のことなら全ておまかせ!

株式会社 タナカ

代表取締役 田中 司 郎

情報メディア営業部 水戸営業所
 〒310-0847 水戸市米沢町1-1
 TEL 029(247)1810 FAX 029(247)9568
 URL <http://www.tanakonet.co.jp>

「万一の時に備えて」

応急処置実践講習会

水戸支部 藁谷和彦



去る2月1日、東海村体育協会主催の講習会が、東海村総合体育館で開催され、

講師要請により出席する機会をいただきました。

主催者の趣旨は、競技中に発生することの多いケガや事故について、発生後の正しい応急処置の方法を指導いただき、ケガや事故の重篤化を防ぐとともに、普段のスポーツ活動や安全管理に役立てていただきたいことでした。

そして、講習会の参加対象者は、東海村体育協会加盟団体員、スポーツ少年団指導者及びスポーツ推進委員の約60名位とのことでした。

このような要請に基づき、当日はスクリーンとハンデイクメラを使用する関係で、(株)エス・エス・ビーの協力もいただき、講義基礎総論と実技指導を同時進行する形で進めさせていただきました。

まず初めに、最も重要な応急処置の心得として、負傷者或いは急性疾患者に対して医師、救急隊員が到着し医療行為を行うまでに、その現場に居合わせた方々がスキルの範囲内で実施しなければならぬこと。また、そのためには日頃から習熟しておく必要があることなどを詳細に伝

えました。

続いて参加者、団体が所有する救護箱、トレーナーキットを持参していただいたことから、最低限のグッズや便利なアイテムの紹介をいたしました。

実技指導については、傷病者の回復体位やショック体位のとらせ方、滅菌包装された三角巾や伸展包帯を使用し、現場にある段ボールなどを工夫して使用することによる障害別の部位固定法など、実技を交えながら説明をさせていただき講習会を閉会いたしました。

最後に、今回の経験から、私たち柔道整復師も救護員としての派遣が増えて来ている現状で、人の生命を預かる責任の重さや役割の範囲など、更なる知識、技術の向上を目指していく必要性を再認識することができました。

「丸太押し相撲大会」で救護活動

県西支部 後藤健雄

坂東市筑波銀行駐車場特設会場で2月22日、歩行者天国フェスティバルで開催された丸太押し相撲大会の救護係として参加いたしました。

イベントの目的は、鉄道利用が不便な茨城県西南地域への鉄道誘致実現を目指し、東京直結鉄道建設・誘致促進大会において、沿線住民間の交流を通じ相互理解を深めることにより、誘致活動の更なる活性化を図るため毎月第四土曜日に行われてい

るものです。

丸太押し相撲大会の競技方法及び内容は、5名一組のチーム戦で幅3m長さ10mの土俵内で直径15cm、重量100kgの一本の丸太を力士5名対5名で双方より押しあう競技です。試合はトーナメント方式で時間制限なしの一試合一本勝負で行いました。勝敗は、土俵の外に力士が押し出されるか、足の裏以外の身体部分、又は、丸太の一部が土俵面に触れた等で審判の「勝負あり！」で決定されます。

18チームが参加、職場の仲間チーム、力自慢5人組、友達同士、ご近所チーム、消防団チーム等、多種多様な顔ぶれで、イメージキャラクターの将門くんが、行司を務めるなどして、総勢90名の参加力士により白熱した試合が繰り広げられました。試合開始と同時に瞬発的に押し合う事から、アキレス腱や下腿部の損傷、勢いよく押され転倒した際の打撲、骨折等の怪我が想定されるため



救護活動にあたった眞中進、大久保豊美、後藤健雄会員

激安コピー

安いから...と、家庭用インクジェット機で妥協していませんか?

提携リース会社より引き上げたコピー機を、当社のメーカー認定サービスマンにより完全整備済み。当社専門スタッフによる導入時の設置・使い方説明もついて、新品と同じ保証付中古販売は、茨城県内では **ここだけ!**

デジタルコピー機に換えて、快適オフィスへ!
ただいま**組員様特別価格**でご提供中

OAリサイクル

まずは水戸店 029-306-7033
お電話! つくば店 029-828-7815

おかげさまで**42周年**

塚本工業株式会社

ギフトセンターツカモト

〒300-1152 茨城県稲敷郡阿見町荒川本郷 2880-2
TEL. 029-834-2560
FAX. 029-834-2563

土浦事務所: 茨城県土浦市大和町 7-16
銚田営業所: 茨城県銚田市上太田 684
千代田営業所: 茨城県かすみがうら市稲吉東 2-18-2

茨城柔道接骨師会員様向け
葬儀特別割引プランご提案中

従業員福利厚生としても
お役立てください

24時間/年中無休
ご相談フリーダイヤル
0120-22-0313

創業135年
常に大切にしている
「ご家族の想い」

株式会社 **鈴文**
土浦市中央1-12-16

救護係として、不慮の怪我に迅速に対応出来るよう万全な態勢で準備しておりましたが、負傷者が一人もなく無事競技終了となり、坂東市長、市役所企画部担当者より感謝のお言葉をいただきました。

公益社団法人茨城県柔道接骨師会として、救護活動等とおしより一層、地域市民や行政からの信頼と理解を深めていただけたと思います。

**第24回かすみがうらマラソン
兼国際盲人マラソン
かすみがうら大会救護活動に参加**

県南支部 坂本道彦

去る、4月20日(日)霞ヶ浦湖畔において、2万7千人を超えるランナーが参加した国内屈指の市民マラソン大会が開催されました。

この大会は日本陸上競技連盟・国際陸上競技連盟・国際パラリンピック委員会の公認競技として認められている大会であります。

当日は、主催者からの依頼により、本会県南支部から13名の会員が救護ボランティアとして参加いたしました。

当日の天気は曇り、気温は10度前後、ランナーには肌寒く感じる中ゴールを目指し、霞ヶ浦を走り抜けました。我々救護員は、朝、土浦二中地区公民館に集合し、指定された3ヶ所の救護所へ出発しました。

私は、35km地点の沖宿公民館にて救護活動の準備をしました。現場は給水所とトイレが設置してあり、公

民館駐車場に椅子、簡易ベッドを設置し、マットを敷いて施術スペースを確保しました。

そして、初めてのマラソン大会救護員として貴重な経験ができるなど考えている内に、パトカーから「間もなくランナーが通過いたします」とアナウンスされ、慌てて道路へ駆け寄ると、車椅子のランナーがあとという間に走り抜けて行きました。その後、フルマラソンの先頭の選手が通過し、30分を過ぎた頃、救護を求めてランナーが続々と駆け寄り始めました。

処置については、冷却スプレーやアイシング、テーピング、ストレッチ、マッサージ等が主なものでありましたが、「リタイヤ」か「リスタート」かの確認もいたしました。

幸いにも、リタイヤは4名に留まり、共に活動したメンバーの適切な処置と冷静な判断により多くのランナーがレースに復帰し、施術の効果を実感いたしました。ほとんどのランナーは、疲労が蓄積しており、施術後「ありがとう」「がんばるよ」との声をいただき、私も「がんばって」「行けるよ」と声援を送りつつ自分にも気合を入れ、その後の救護活動に専念しました。

主な疼痛部位は、膝関節、下腿部、大腿部、腰部でした。足底部のメメは数名で、ランナー個人の練習量やシューズの機能向上が影響しているのかと考えました。

また、当日は気温の上昇がなく肌

寒い中レースが行われたため、個々の練習不足などが重なり、想像を超えるランナーの救護をいたしました。冷却スプレーを自らかけて走り出すランナーも多々いましたが、テーピングやストレッチなど順番を待つランナーも数多くおりました。こうしたことから、今後の救護員の増員や冷却スプレーの増量など改善すべき点も幾つかあるように思いました。

町内会、婦人会、子供達がランナーの給水や応援している姿を見て頭が下がる思いでした。

普段一緒に仕事をする機会のない先生方の救護活動を見て頼もしく思うにつ、私もさらに貢献できるように努力、勉強、精進を怠らず地域の行事に参加し、必要な存在となっていくことが重要であると実感いたしました。



救護活動にあたった県南支部の会員

保険の見直しをしてみませんか？
あなたに『ベストな保険』のお手伝いをいたします！



三井住友海上火災保険 ハイグレードエージェント 日本興亜損害保険 特級代理店
三井住友海上あいおい生命 プレミアムパートナーズクラブ NKSJひまわり生命保険

サンツクバ 株式会社

お問い合わせは

TEL.029-841-5858

サンツクバ

検索

土浦市中村南 1-2-23 URL <http://www.suntsukuba.com>

詳しくはホームページをご覧ください。

コルセットの製造・販売



〒387-0001

長野県千曲市両宮2351-1

TEL*0120-76-0779

Fax*0120-76-2273

e-mail*info@apple-medical.co.jp

HP*<http://apple-medical.co.jp>

第36回関東学術大会
山梨大会を終えて

県南支部 根本隆司

平成26年3月9日(日) 山梨県南アルプス市の桃源文化会館に於いて、第36回関東学術大会山梨大会が開催され、私が研究発表の機会をいただきました。論文作成に関しましては、学術部長の鈴木先生や学術部副部長の箱守先生のお力添えをいただき無事作成することが出来ました。

そして、発表当日は市川会長を始め、茨城県のたくさんの方の皆様が学会に参加されたこともあり、温かいご声援をいただき大変心強く安心して発表を行うことが出来ました。

今回、私は関東学会に発表者として参加させていただき、私が感じた率直な感想や考えを述べさせていただきます。と思います。

現在、EBMが問われている時代であり、どの業界も研究発表は必要なことであると思います。しかし、柔整業界で研究発表できる大きな学会は、私的の学会を除いては、日本柔道整復接骨医学会が主催する学術大会しか無いのが現状であります。その次を担うのが、関東学会であり東京学術大会であります。そう考えると関東学会の役割は大変大事であり、そのためにも関東学会は、他の学会と比較しても引けを取らない学会であることが重要であると考えます。そこで、他の学会と比べて少し違和感を持ったところがありました。

一つ目は、前日のリハーサルであります。もちろん会場の雰囲気慣れるということも必要であります。発表の練習は自分で済ませることが発表者の義務であると思えます。前日のリハーサルに参加することにより、発表者は診療を休みしなければならぬことになるため、発表される会員の先生に於いては大きな負担になります。リハーサルを行うのであれば、参加は任意にするべきではないでしょうか。

二つ目は、当日の壇上にて、座長が一行に並んでの紹介を行っていたことでもあります。発表直前の座長紹介は必要だと思えますが、前もつての座長紹介は無くした方がよいのではないかと思いました。

長い歴史の中で、先人の先生方が苦勞して築き上げた学会を否定するつもりは毛頭ありませんが、時代の趨勢と共に学会の形・内容も変更することが必要なのではないかと感じました。今後、若い先生方が発表を積極的に行えるような学会になることを願い、私の感想とさせていただきます。



研究発表をした根本隆司会員

県西ゴルフコンペを開催して

県西支部 湯本光晴

4月6日(日) 恒例春のゴルフコンペを栃木県市貝町にある芳賀カントリークラブで開催しました。

桜の花が綺麗に咲いており、当日の天気予報ではゴルフ場がある市貝町には、雷雨・竜巻・ひょうの注意報が出ており、心配しながらの開催になりました。

始めに、先日急逝された協同組合賛助会員のトリオ医師(株)今澤社長のご冥福を祈り黙祷を捧げ、その後、私の挨拶で当日の天気の様子を話すと市川会長より「波乱万丈は大好きなので、今日はとても楽しみですよ」と、コメントをいただきワクワクしながらのスタートとなりました。

コースは春先のメンテナンスの時期で、あまりいい状態ではありませんでしたが、心配していた天気はずれて、とても肌寒い日であったものの無事ホールアウトでき安心しました。

また今回も協賛会社様より沢山の協賛品を出していただきありがとうございます。ゲスト4名、会員参加者17名の合計21名でとても楽しく、表彰式も協賛品を入賞者にお渡しする度にとても盛り上がり、お互いの健闘を讃えながら有意義な時間を過ごすことができました。

ネット・グロス優勝の山本会員は、「4月とはいえ肌寒い中でのスター

TRIO

信頼のネットワーク
地域密着
Door to Door

トリオ医科 株式会社

〒300-1216 茨城県牛久市神谷 6-6-1
TEL029(873)8553 FAX029(873)8796
東京(営)大田区・北関東(営)館林

みらい創造力で、保険は進化する。

日本生命

NISSAY

物理療法機器、介護福祉具
健康機器販売

関東医療商事

〒319-2221 茨城県常陸大宮市八田 1127-5
TEL 0295-53-4211 FAX 0295-53-3383



21名が参加して行われた県西ゴルフコンペ

トでしたが、季節柄桜の花見をしなが
 がら、楽しい時を皆さんと過ごすこ
 とができました。最近では歳のせい
 ドライバーの飛距離が落ち苦勞して
 おりますが、その辺りはグリーン廻
 りとパターで何とか頑張つて戦つて
 おります。コースのグリーンはエア
 レーション(空気穴)が完全に修復
 されておらずパターでは皆さんも大
 部苦勞していた様子でした。私も好
 調なゴルフ内容ではなかったのだす
 が、幸いにしてベストスコアと優勝を
 いただくことができ有難うございま
 した。また、お忙しい中ご参加いた
 だいた市川会長、竹藤副会長、谷中
 保険部長には感謝申し上げます」と
 コメントを述べていました。

水戸支部主催のゴルフコンペが、
 4月27日(日)城里町の「サザンヤ
 ドCCC」で開催されました。
 私は、ゴルフ委員として準備に奮
 闘しておりましたが、やはり気にな
 るのは当日の天気でした。そして迎
 えた朝、目覚めると真つ青な青空。
 良かったと安堵しました。
 それから準備をしてサザンヤード
 CCに向い、打ち合わせを済ませ、
 受付の準備など設営にあたりまし
 た。その内、日頃お世話になってい
 る水戸赤十字病院整形外科の上牧裕
 先生や(株)エス・エス・ビーの岡澤様、
 武田様、トリオ医科(株)の今澤様など
 ゲストの方々も揃い、予定どおり8
 時15分に開会式、続いて8時42分か
 ら順次スタートされ、私も主催者と
 して少し安心をいたしました。

水戸支部ゴルフコンペ開催
 水戸支部 藤田博美

結果	グロス・ハンデ・ネット
ネット優勝	
グロス優勝	
山本 茂	84・2・82 (年齢上位)
ネット準優勝	
松崎和仁	98・16・82
ネット三位	
箱守志農夫	89・6・83

り、表彰式の準備が始まり、そこに
 シンペリアのスコアが届くと、何と
 私の名前が一番上にありビックリ。
 グロス100での優勝など思いもよ
 らず、ただ驚くばかりでした。
 更に、表彰式では優勝者を自分で
 呼ぶ訳にはいかず、前ゴルフ委員の
 藤田利光会員に発表をお願いし、優
 勝トロフィーをいただきました。
 これもひとえに、主催にあたりご
 協力をいただきましたゴルフ部員の
 皆様のお力添えがあつてこそのも
 だと感謝しております。
 今回は、ハンデに恵まれ優勝とい
 う素晴らしい栄光を手にするこが
 できましたが、これからも会員の皆
 様と楽しく団欒し、良き友好の場と
 なります様に努力していきたいと思
 いますので、数多くの会員の皆様の
 参加をお待ちしております。



水戸支部ゴルフコンペに参加した15名

特定非営利活動法人 **マリッジクラブ**

茨城県内で結婚を希望する独身男女に
 相談および出会いの機会を提供いたします。
 入会金 5,000円 年会費 10,000円 (1年契約となります)
 また当クラブが推進する結婚支援事業の趣旨に賛同・支援して
 いただける賛助会員を広く募集しております。
 年会費(一口) 10,000円 (1年契約となります)
 茨城県稲敷郡阿見町阿見 2958
 マイアミショッピングセンター3階 阿見町町民活動センター内
 TEL029-893-3588 FAX029-893-3589
 定休日 月曜日、年末年始(12/28~1/3)
 受付時間 10:00~17:00

NPO法人 マリッジクラブ 理事長 塚本勝則

団体保険は接骨院経営者の基礎となる保険です!

柔道整復師 総合補償制度

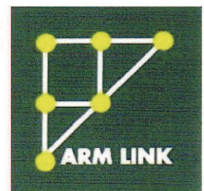
総合保険コンサルタント・賛助会員

アームリンク株式会社

代表取締役 小林 和義

TEL 027-255-3233

URL <http://www.armlink.co.jp/>





苔玉作り

高木正樹 (県西支部)

狭い院内でささやかな季節感を演出したいという考えから苔玉作りにチャレンジしています。作り方は自分好みの苗に根の部分にケト土で包み込み、さらにミズゴケで包み目立たない色の木綿糸でミズゴケを縛れば出来上がりです。材料はいずれもホームセンターで安価にて買い揃えられます。季節ごとの苗の選定をすることで、院内の風情に変化をだすことができます。特に女性の患者さんに好評で、「良い趣味をお持ちですね」とありがたい一言をいただくことがあります。



本圖 知久

0299-43-0115
石岡市柿岡1997
昭和52年12月8日生まれ
ほねつぎ本図整骨院



塚本 孝一

0296-48-8455
結城市山川新宿1991
昭和54年10月4日生まれ
かめさん整骨院



村山 武志

029-822-1919
土浦市桜町4-6-35
昭和48年8月13日生まれ
村山はり灸接骨院



八重柏 佳祐

029-889-1177
稲敷郡阿見町吉原286-1
平成2年1月4日生まれ
八重柏接骨院

■新入会員■



編集発行人 市川善章
発行責任者 荒井健吉
編集部員 高儀和広 早乙女聡
根本光昭 西澤直之 岩本勝久
公益社団法人茨城県柔道接骨師会
〒310-0804 水戸市白梅2-2-39
TEL 029(247)8111 FAX 029(247)8126
E-mail shiraume08@ibaraki.email.ne.jp

訃報
◆本圖 一統(もとす)かずのり
5月5日死去 68歳
◆福田 鷹雄(ふくた たかお)
5月13日死去 77歳
県北支部福田貴雅会員の父

フリー掲示版

●県西ゴルフ会員募集

県西ゴルフでは随時仲間を募集しています。たまにしかやらないけど…これからやってみようかな…趣味もないし何かやろうかな…などの方、是非迷わず入会してください。

連絡先

田村敏之 Tel 0280(86)5829
湯本光晴 Tel 0296(35)3060
柴寄将志 Tel 0296(37)3348

*掲載希望者は本会事務所までご連絡ください。

平成26年度 救護員派遣状況

4月5日(土)

第5回坂東さくらまつり丸太押し相撲大会

さくらまつり第2会場 逆井城跡 特設ステージ前
稲葉稔、富山浩道 (県西支部)

左胸部挫傷の選手1名に湿布の処置をしました。

4月13日(日)

平成26年度茨城県ママさんバスケット春季大会

水戸市内原ヘルスパーク

嶋崎英恭、中川文夫 (水戸支部)

指・膝・足関節捻挫、下腿部挫傷など5名の選手にテーピング、湿布などの処置をしました。

4月20日(日)

第24回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会

22.5km地点

新井誠一、出沼秀樹、八木下雅道 (県南支部)

大・下腿部、足部など38名の選手にストレッチ、湿布、テーピング、アイシング、コールドスプレーなどの処置をしました。

32.5km地点

坂本恒治、和地勲、篠崎則男、八重柏佳祐、山田通章 (県南支部)

大・下腿部、膝部など61名の選手にストレッチ、アイシング、テーピングなどの処置をしました。

35km地点

坂本道彦、高橋康敏、市川博章、原井佳野、横島賀儀 (県南支部)

大・下腿部、膝関節、腰部など76名の選手にストレッチ、アイシング、テーピングの処置をしました。

4月20日(日)

平成26年度茨城県ママさんバスケット春季大会

那珂市総合運動公園

富永秀明、今橋秀嘉 (県北支部)

大・下腿部挫傷、指・膝・足関節捻挫など35名の選手にテーピング、キネシオ、副子固定の処置をしました

柔整業界の今がわかる

柔整ホットニュース

様々な情報をタイムリーに発信!

柔整ホットニュースでは「今、何が起きているのか?」「今後の柔整業界はどうなっていくのか?」様々な疑問や問題を追いかけてと共に、「業界情報」「行政情報」「保険情報」など柔道整復師が知っておかなければいけない様々な情報をタイムリーに発信していく情報サイトです。

柔整ホットニュースURL

<http://www.jusei-news.com/>

